

Change!2022 アクションプラン

東日本区は、東西日本区に分かれた 1997 年には会員数は 1246 名でしたが、その後、22 年が経過し、2019 年 7 月時点では 849 名に減少しました。実質 397 名の減少になります。この間におよそ 1,000 名以上が入会し、それ以上の多くの仲間が退会した結果が、現在の 849 名です。E（新会員の勧誘）と共に C（会員の維持啓発）の大切さを改めて感じます。特に近年は、新入会員の数が以前に比べて格段に少なくなっています。会員の減少はワイズ全体の高齢化にも繋がり、東日本区の平均年齢はおよそ 11 歳高齢化しました。このような状況に歯止めをかけ、活発なワイズ活動を継続するため、私たち一人ひとりが会員アンケートに有りますように 80%以上の会員がワイズの存続を希望している事実を共有し、変えるべきことは勇気をもって変革し、知恵を出し合い、現状を打開して会員増強に新たな取り組みが必要と考えます。

取り組みの一環として昨年、クラブ向けアンケートと会員向けアンケートを実施いたしました。

アンケートの結果は、

1. 会員がワイズに求めるもの→奉仕 90%、社交 50%、研鑽 40%、居場所 29%、ステータス 9%
2. 今のままだとワイズの将来はどうなるのか→衰退する 67%
3. ワイズの存続→残したい 83%
4. 将来的に期待するクラブ像→各クラブの多様化 75%
5. ワイズの諸活動、行事にキリスト教の儀式（聖句朗読・祈禱・ワイズソング）が必要と思いませんか→必要と思う 35%、思わない 31%、どちらでもない 34%

これらはアンケートの一部の紹介です。このアンケートの結果や Change!2022 ニュースの成功例等の寄稿文を参考に Change!2022 推進委員会で検討を重ね、新しいクラブ像として『Change!2022 アクションプラン』を提唱いたします。

ワイズの抱える課題

会員の減少、会員の高齢化、知名度の低さ→勧誘の難しさ
違和感のある例会プログラム。楽しくない・魅力ない例会。魅力ある CS 活動不足。

Change ! 2022 アクションプランの提唱

1. 地域に根ざしたワイズ独自の魅力ある CS 活動。地域イベントへの参加や他団体との協力。非会員を巻き込んだ事業の展開。YMCA との協働事業→地域での知名度の向上
(コンサートの開催、歌声広場、障がい者支援事業、青少年事業など・・・
IT 委員長がワイズドットコムで情報発信。今期 CS 事業主任が情報収集中)
2. Facebook などの SNS を活用してのワイズの外向きの情報発信。SNS 講習会の開催→ワイズの知名度の向上
(Change!2022 ニュースで会員勧誘のヒント等の情報の紹介。ホームページ、クラブ自己紹介パンフレットの活用)
3. 各種会合のキリスト教の儀式を見直し、全ての人が入りやすいクラブ運営、違和感のないプログラム、入りたくなるワイズを！
(区大会、部大会、などの各種会合のプログラムの見直し。クラブ内のことは、クラブの裁量に任せる。2020-2021 年次期国際会長候補者も全ての宗教の受け入れ体制を提言しています)
4. 5 名以上の新クラブの奨励
奉仕・社交・研鑽・居場所・ステータスなどを満たせるクラブ。若い人を引き付ける

プログラム。

(新入会員の会費の軽減。非会員のイベント・奉仕事業への奉仕の手伝い者として参加要請・各種例会への誘い。リーダーOB/OGとの例会・イベントでの繋がり。趣味の仲間のクラブ。同業者のクラブ)

主な取り組み

- ★Facebook の構築 12 月末 30 クラブ
Facebook 広告 12 月スタート
目標 2020 年末 45 クラブ 2021 年末 全クラブ
- ★Change!2022 ニュース 毎月発行 (第 7 号まで発行)
- ★新クラブ設立の支援 国際協会申請書類のひな型作成および申請のお手伝い
各部の新クラブ設立委員会に委員も参加する。
- ★Change!2022 シンポジウム開催
年 1 回 2020 年 21 年 22 年 合計 3 回開催予定
北海道部、北東部は、部大会、評議会または個別クラブに委員が訪問 (年 1 回 合計 3 回)
- ★クラブ自己紹介パンフレットの作成 (参考 宇都宮クラブ・横浜つづきクラブ)
目標 2020 年末 40 クラブ 2021 年末 全クラブ
毎年会員増強、新クラブ設立に関する顕彰をを実施する (例 東日本区大会)
- ★2022 年 12 月末までの目標会員数
クラブの会員増 849 名→1129 名 (133%)
新クラブ設立による会員増 3 年間で 13 クラブ 117 名
北海道部 1 クラブ
他の 6 部 各 2 クラブ

Change!2022 目標会員数

849 名-----→1246 名 (147%)

| | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 19.7 | 20.1 | 20.7 | 21.1 | 21.7 | 22.1 | 22.7 | 22.12 |
| 会員数 | 849 名 | 900 名 | 950 名 | 1000 名 | 1060 名 | 1120 名 | 1180 名 | 1246 名 |
| 新クラブ数 | | 1 クラブ | 2 クラブ | 2 クラブ | 2 クラブ | 2 クラブ | 2 クラブ | 2 クラブ |

今期 12 月までの入会者 50 名 2020 年 1 月現在 約 900 名

参考資料

クラブ別 2022 年 12 月末の目標会員数の一覧表を全員に配布。

また、新たに各部・各クラブの 2020 年・2021 年・2022 年を表にして全クラブに数字を記入してもらう。(2020 年 3 月までに提出)

資料には、赤い部分は削除し、パワーポイントで赤い部分他の説明を加えることも。